



〈学校教育目標〉夢をもち 自ら動き たくましく生活する 児童の育成

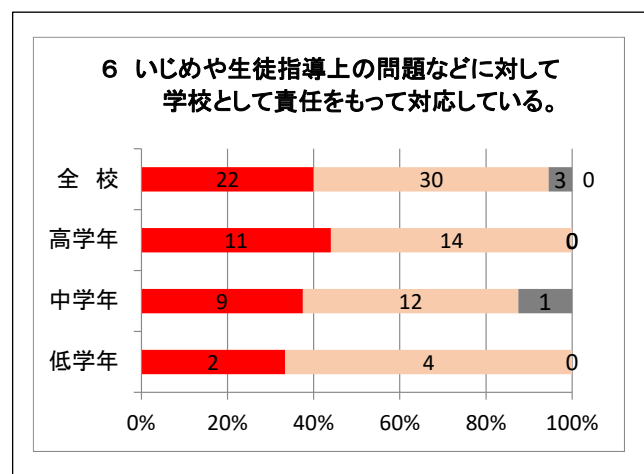
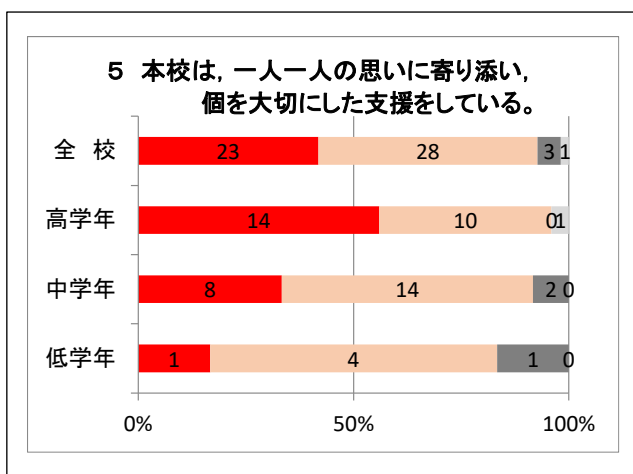
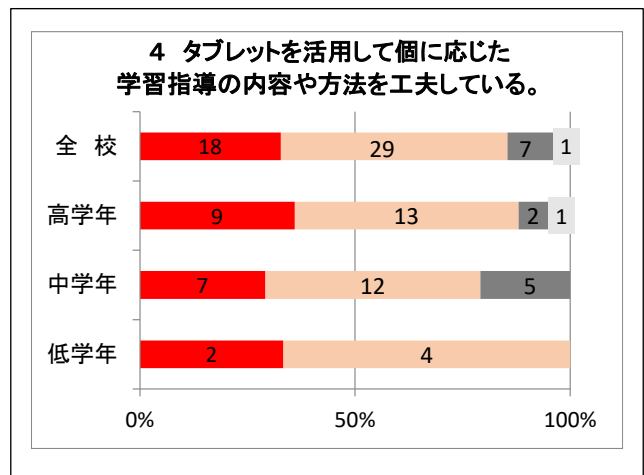
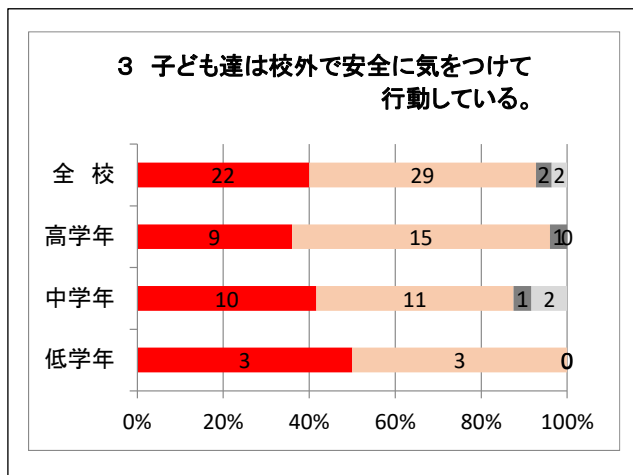
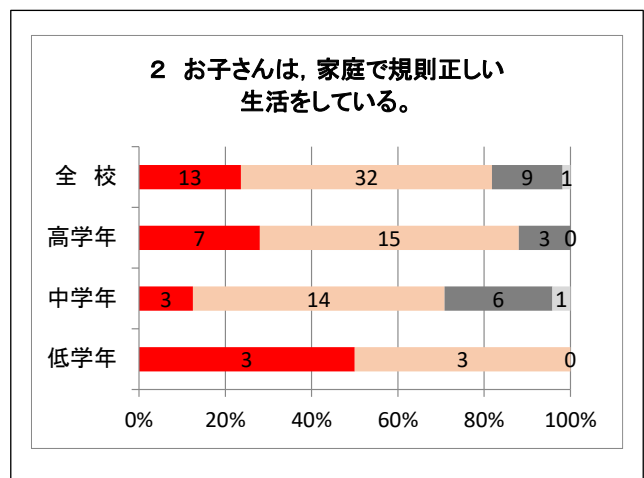
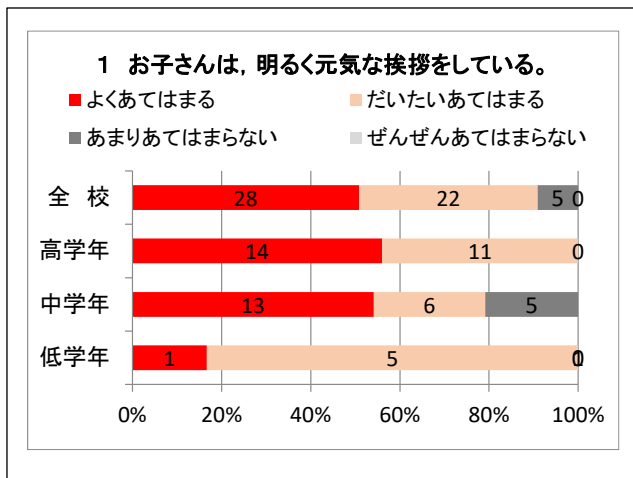
# 校長だより



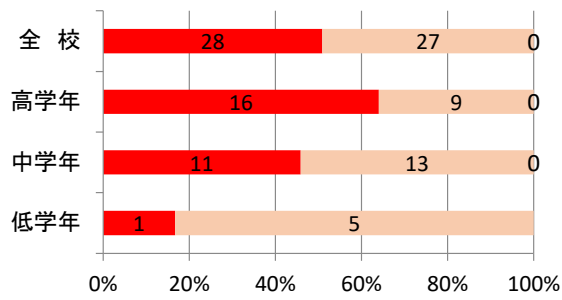
呉市立音戸小学校 校長 平本 悟 令和5年12月20日

## □第2回保護者アンケートの結果をお知らせします。

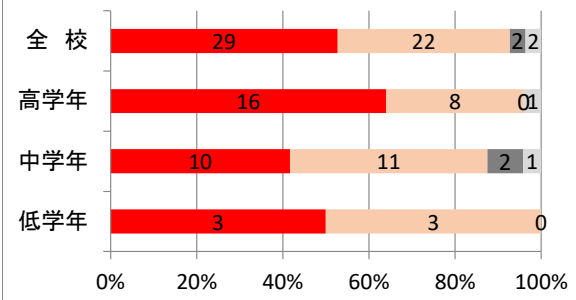
学校評価や今後の取組に生かすため、保護者の皆様にアンケートをとらせていただきました。大変お忙しい中ご協力ありがとうございました。結果につきましてお知らせします。



**7 本校は、子供達の体力を向上させる取組が進められている。**



**8 学校だよりや学級通信、HP等を通じて情報を発信し、家庭や地域と連携している。**



アンケート項目7の「子供達の体力を向上させる取組が進められている。」につきまして、多くの保護者の皆様に肯定的評価をいただきました。子供達の体力は、走力を中心に課題がありますが、日々の3分間走や現在取り組んでおります「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」、縄跳び等の取組で引き続き子供達の体力向上に努めてまいります。昨年度、トップアスリート派遣事業に応募し、オリンピック選手の松田亮さんにおいていただき「走り方教室」を実施しました。今年度も本事業に応募し、有名選手においていただくことになっています。詳細については後日お知らせいたします。このような取組が子供達の体力向上に向けての意欲付けにつながればと考えています。また、項目1「明るく元気な挨拶をしている。」につきましては、前回7月アンケートより数値が向上しています。2学期に挨拶がよくできた児童には全職員でシールを名札に貼っていくという「挨拶名人」の取組を行った結果だと考えています。なかなか定着いたしません、根気強く取り組んでまいります。

課題に感じられている保護者の方が多くおられたのが、項目2「家庭で規則正しい生活をしている。」です。このことについては、今後も音戸中学校、波多見小学校とともに音戸中学校区小中一貫教育として取組を続けていきます。ご家庭におかれましても基本的な生活習慣の確立に向けて、声かけをお願いいたします。

また、アンケート項目4の「タブレット等を活用して個に応じた学習指導の内容や方法を工夫している。」につきましても、様々な場でICT機器の効果的な活用を図ったり、キュビナ等のデジタル教材を活用し、個別指導をとり入れたりしてまいります。

保護者の皆様から次のとおり貴重なご意見をいただきました。

- 学校のHPを充実してもらえば、うれしいです。(先生の負担が増えるなど色々あると思いますが・・・)。→充実を努めてまいります。
- 4年生は、学習発表会で一度も劇をやったことがないので、来年やってほしいです。→毎年5年生は劇をしておりますので、その予定です。
- 学校内ではタブレットを効果的に活用していると思いますが、宿題としてタブレットを活用する機会があればキュビナ等の学習アプリもいかせると思います。→宿題でもキュビナ等を活用させるように徹底します。
- 選択制の宿題について児童の学習意欲や能力の向上があるのか知りたいです。中学生に向けてAコースに移行してほしいと思いますがAコースは何をすればよいか子供は理解できていないようです。
- 学習発表会では、全学年の頑張りに感動しました。
- 校内持久走記録会もみんな最後まで走りきり、感動し、成長を感じました。

ご意見の4つ目につきましては、子供達が主体性を発揮できるような授業づくりや指導方法について職員で話し合いながら進めております。様々な子供達の実態がある中で一律に同じ課題を課すことが難しい現状もあります。「勉強はやらされるものではなく、自らやるもの」という学習に対する主体的な意識や将来Aコースを選択できる力が身に付くことを目指しています。この度、より分かりやすくするため、9月にBコースの内容の見直しも図っております。ご不明な点やご心配なことがありましたら、遠慮なく担任までご相談ください。